

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充

マスタープラン： 3つの挑戦

施策番号
1-6

局・課名： 南区役所 自治推進課

事業名	地域安全推進事業(南区)	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			15,427	16,234	22,790	
事業概要 【目的】 ○市民の身近な犯罪である街頭における犯罪等の各種犯罪を防止する。 ・市民、事業者、警察と市が緊密に連携する体制を構築する。 ・市民、事業者等の安全に対する意識の高揚を図る。 ・安全な都市環境の充実を図る。 ・地域のボランティアによる自主的な防犯活動を支援する。 【内容】 ○広報啓発活動 ○防犯環境の整備 ・防犯灯を設置する校区自治連合会に設置費用の一部を補助 ・街頭防犯カメラを設置する校区自治連合会等に設置費用の一部を補助 ・区の防犯環境を考慮し、警察署等と連携・協議のうえ、公設の防犯カメラを戦略的に設置する。 ○自主防犯活動への支援 ・市内で活動する防犯協議会への事業補助を行う。 ・自主防犯パトロール団体への支援策として、防犯資機材等の支給や青色防犯パトロール活動への一部補助を行う。 【今年度要求のポイント】 ○犯罪発生を中心とした各区の防犯環境を考慮し、警察署等と連携・協議のうえ、防犯カメラを戦略的に設置していく。 ○防犯カメラの設置補助について、11台目以降の新規設置に係る補助率を、50%から75%に引き上げることで設置を促進し、地域防犯力の向上を図る。	債務負担行為	期間 R ~ R	要求額(千円)			
	主要要求内容		(単位:千円)			
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	(仮称)戦略的公設防犯カメラ設置事業	-	2,572	カメラ設置・運用関連経費等		
	防犯事業補助金	1,908	1,872	8円×140,132南区人口(R1.9.1現在)+750,000円		
	防犯灯設置事業補助金	5,034	6,500	電柱共架@30千円×200灯=6,000千円 独立柱@50千円×10灯=500千円		
	防犯カメラ設置事業補助金	3,500	6,200	校区10台まで 350,000円×12台 校区11台以降 300,000円×4台 故障による取替 200,000円×4台		
	青色防犯活動補助金	1,688	1,585	80,000円×13台+10,000円×13校区+走行距離加算		
	青色防犯パトロール車両修繕補助金	620	600	ドライブレコーダー 20,000×5校区 修繕 100,000×5校区		
	公共防犯カメラ設置事業【中学校カメラ】関連経費	1,278	925	9校分リース料金		
公共防犯カメラ設置事業【小学校カメラ】関連経費	2,100	2,100	20校リース料金			
公共防犯カメラ移設事業【小学校カメラ】関連経費	-	330	1校分(原山ひかり小学校)移設			
その他	106	106				
合計		16,234	22,790			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】 安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例施行。市立全小・中学校や公共施設等に防犯カメラを設置し、犯罪や事故の抑止を図る。各種防犯事業の継続・拡充、関係機関等と連携強化し犯罪の減少を図る。		【2年度】 警察署等と連携・協議のうえ、公設の防犯カメラを戦略的に設置。		【今後予定(3年度～)】 引き続き警察署等と連携・協議のうえ、公設の防犯カメラを戦略的に設置。		
その他 特記事項						
関連事業：地域安全推進事業(本庁)、自治会活動推進事業 堺セーフティ・プログラム推進事業						